

糸満警察署協議会の議事概要

開催年月日	令和2年6月30日(火) 16:30~18:00
開催場所	糸満警察署 訓授場
出席者	協議会委員 8名 警察署長等 10名
議事概要	<p>1 協議（業務説明・業務に関する意見等の聴取）</p> <p>(1) 管内の治安情勢</p> <ul style="list-style-type: none">○ 飲酒絡みの事件・事故について○ 半グレ集団の実態について○ 風俗環境の浄化について○ 糸満市内で発生した傷害致死事件について○ 学校・家庭・関係機関と連携した非行防止及び立ち直り支援対策について <p>(2) その他の協議</p> <p>委員：護身用にナイフを持ち歩く者が児童施設に頻繁に立ち寄るといふ話がある。悪意はなく子供好きとのことであるが、ナイフ所持なら不安である。</p> <p>警察：早急に事実関係を確認し対処する。</p> <p>委員：外出自粛期間、親が留守中の住宅を対象にドアを開けようとする不審者の情報があつた。</p> <p>警察：事案を把握後、安心ゆいメールや市町村の防災無線を活用し、注意喚起するなどの措置を執つた。</p> <p>不審者情報等については、教育委員会や学校と情報共有できるネットワークを構築している。</p> <p>委員：登下校時のパトカーによる巡回等により地域住民は安心感を抱いている。</p> <p>警察：学校周辺の警戒は今後も継続していく。</p> <p>委員：警察から発信される情報は、犯罪の未然防止につながる。今後は、発信力のある企業等を効果的に活用してはどうか。多くの企業に賛同を働き掛けることで発信力も大きくなる。</p> <p>警察：現在活用するコミュニティーラジオだけでなく、自治体の広報誌も含めたあらゆる媒体を活用し、防犯広報に力を入れていく。</p> <p>2 総括</p> <p>警察：協議の意見等を警察署の運営に反映させたい。地域の安全は、地域の協力が不可欠である。今後も連携をお願いしたい。</p> <p>委員：地域の安全・安心を警察任せにすることなく、住民一人一人が何ができるのかを考えれば、住みやすい地域社会が実現できると感じている。次回も活発な協議を期待する。</p>